ホームページはこちら→

どうぞ

よいお年を



教育は よろこびです

昨日、校長室に2年生の子どもたちがやってきました。

「こんにちは。どうしたのかな?」とたずねると、「校長先生にお手紙を届けにきました!」と元気な声で言ってくれました。

とてもうれしく思い、読ませていただきました。どのお手紙も、何だか元気が出てくるようなことが書かれていました。ありがとう! その中からいくつか紹介させていただきます。

こうちょうせんせい 校長先生へ

いつもおうだん歩道に立ってわたしたちを見まもってくれてありがとうございます。おかげで、あんぜんにおうだん歩道をわたれます。それに、いつも九九を聞いてくれてありがとうございました。これで九九をすらすら言えるりっぱな2年生になれそうです。もう冬ですね。かぜなどに気をつけてください。よいお年をおむかえください。

このお子さんは、「校長室九九チャレンジカード」に取り組んで九九が言えるようになりました。 「英朝けには、また多くのみなさんのチャレンジを待ってまーす!

たうちょうせんせい 校長先生へ

いつも西小チャレンジで、秋の国語プリントの丸つけや、子どもたちと遊んでくださって、ありがとうございます。みんなの教室を見たりして、いっぱいのいいところを言ってくれて、ありがとうございます。オミクロン株にかからないように気をつけてください。

このお子さんは、「製の国語プリントをがんばったのですね。えらいです。「私は、もっとみんなと遊びたかったのですが、「中体みにサッカー遊びをしていて、転んでひざをけがしてしまい、それ以来外で遊べていないのが残念です…。 歳には勝てません(°´Д`°) そうそう、オミクロン株にも、おたがい気をつけましょうね。

それにしても、おぎゃあ!と生まれてからまだ数年しかたっていないのに、こんなに心温まる手紙が書けるなんて、なんと素晴らしいことでしょう。これは、一生懸命勉強したり、楽しく読書をしたりしてきたからですね。子ども時代の成長ってすごいですよね。これからも、がんばることで、できることがたくさん増えますよ。こんなに素晴らしい成長をするみなさんの応援ができる教育の仕事って、大変だけど本当によろこびがいっぱいあるなあと、うれしく思っています。

それでは、みなさん、どうぞよい。冬休みを過ごしてくださいね。また1月に元気な楽顔が見られることを楽しみにしています。

…というような話を終業式でさせていただきました。